

コスタリカ通信2

サンホセ日本人学校

宝力 駿

NO.10

6月20日

初めまして1年生

オラ (こんにちは) サンホセ日本人学校の宝力です。ちょっと事情があって前回の通信から大分間が空いてしまいました。小学校1年生の皆さんは初めまして。この通信では地球の裏側にあるコスタリカの様子をお伝えします。



コスタリカナショナル大学にて

コスタリカってどこ？

ところで、コスタリカってどこにあるかわかりますか？「地球の裏側」って言うくらいなので、日本からだいぶ遠いところにあることはわかりますね？場所はアメリカ合衆国などのある北アメリカと、ブラジルなどがある南アメリカの間。「中央アメリカ」です。二つの大陸をつないでいる細い所にたくさんの国がありますね。下の地図から探しみてください。

どんな国？



コスタリカは、熱帯性気候で雨季と乾季があります。世界の生物種の5%が存在するといわれるほど、とても多種多様な動植物がいます。軍隊を持たないので「中米のスイス」と呼ばれています。公用語はスペイン語を使います。日本との時差が15時間で、日本がお昼12時の時、コスタリカは前の日の夜の9時です。国旗は、青が空を、白が平和を表しています。さて、赤は何でしょう？興味があればぜひ、みなさんも、自分でもっと詳しく調べてみてくださいね。



※なお、この通信は「釧路地方国際理解研究会」のHPにも掲載されています。今までのものもそちらで見られますので、ぜひご覧ください。